

ふれあい記録

実施日：平成 28 年 10 月 12 日（水）（一日目）

当番者名 功力 満紀子 神谷 順子

コース名：独自コース 41 番 「草津白根山 (2171m)」

(通し番号 第 123 回)

天 候：晴れ、午後 4 時頃少し小雨。

参加者名：江口 正彦、小俣 悦男、神谷順子、功力 満紀子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、
西村 寿文、根本 邦子、細矢 清志、堀井 克子、宮原 さち子、宮原 宏至、
<ビジター>

計 12 名（内男性 7 名 女性 5 名）（五十音順）

交 通（時刻）：高崎駅 8:46 発 JR 吾妻線（万座鹿沢口行）、長野原草津口 10:07 着
JR バス関東長野原草津口 10:35 発、殺生河原 11:20 着。ロープウエーで山頂駅 11:40 着。

コースタイム（時刻）：山頂駅周辺で昼食後 12:10 発、⇒ 13:00 鏡池周辺散策 13:15 発 ⇒ 13:45
本白根展望所 ⇒ 14:10 本白根山遊歩道最高地点 ⇒ 16:10 着 万座温泉バスターミナル（万
座温泉聚楽から送迎車を待つ ⇒ 16:30 万座温泉聚楽着

みどころ：白根山（標高 2160m）は近隣の逢ノ峰と本白根山を含め三山の総称として草津白根と
呼ばれることも、その場合は標高 2,171m の本白根山が最高峰となる。本白根山は現在も活動し
ている白根山より古い火山で、白根山の山体は本白根の噴出溶岩で形成された。白根山は 2014
年 6 月 3 日噴火警戒レベルを「レベル 2（火口周辺規制）」に引き上げ、火口（湯釜）から 1
キロ以内立ち入りが制限されている。本白根山は火山の集合体ですが、白根山の裸地山景と対
照的に亜高山帯の針葉樹の緑で覆われている山です。噴火口に水が溜まって出来た鏡池はハイ
マツのトンネルに囲まれた静かな山の湖水です。「構築土」と呼ばれる珍しい湖底地形があるそ
うです。

自然観察：コメツガ・シラビソ・オオシラビソの原生林、ナナカマドが真っ赤な実を付けてい
た、ゴゼンタチバナの赤い実、艶やかに光るイワカガミの葉が群生していて花の時期に訪れた
ら見事なことと思われた。シャクナゲの樹木も沢山あった。本白根山探勝歩道は手入れが行き
届き山頂付近は高山植物を楽しめ変化に富んだ楽しいコースでした。

特記事項：長野原草津口からの JR バスが車両故障で到着が 20 分遅れたが、草津温泉で乗り換
え無しで殺生河原に到着出来、計画書通りに出発することが出来た。

前日のテレビ番組、草津白根山の紅葉情報では、今年の紅葉は台風と長雨の影響で葉が早めに
散ってしまっているとのことでした。天気予報は降水確率 20 パーセントで、山頂付近は快晴
の青空でしたが、万座温泉バスターミナル直前の 30 分シトシト雨が降ってきて、木道が濡れ
滑りやすくなった。

「ふれあい記録」メール送り先：小俣・相川・江口

ふれあい記録

実施日：平成 28 年 10 月 13 日（木）（二日目）

当番者名 功力 満紀子 神谷 順子

コース名：独自コース 41 番 「草津白根山 (2171m)」

(通し番号 第 123 回)

天 候：晴れ、

参加者名：江口 正彦、小俣 悦男、神谷順子、功力 満紀子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、
西村 寿文、根本 邦子、細矢 清志、堀井 克子、宮原 さち子、宮原 宏至、
<ビジター>

12 名（内、男性 7 名 女性 5 名）（五十音順）

交 通（時刻）：<行き>万座温泉聚楽で朝食後 7：40 発（宿の送迎車で）渋峠へ出発
⇒ 8：00 着 渋峠

<帰り>万座プリンスホテルバス停 13:47 発 ⇒14:30 着 草津温泉
14:45 発 ⇒ 15:15 着 長野原草津口（吾妻線）15:50 発 ⇒17:05 着 新前橋 17:22 発（通勤快
速）⇒ 19:16 着 上野駅・・・解散

コースタイム（時刻）：渋峠から横手山へケーブルの予定だったが、ガスが濃くて眺望が望め
ず諦めて国道 292 号線を下って万座・山田コースへスタートする。

渋峠 8:30 発 ⇒ 8:42 日本国道最高地点 2172m ⇒ 9:20 万座・山田峠分岐 ⇒ 10:35 万座
お参りコース分岐 ⇒ 11:00 稲綱宮 ⇒ 11:20 湯畑 ⇒ 11:30 万座プリンスホテル、 昼食と
かたらいの森コース（牛池周辺）を散策。

みどころ：渋峠から少し黄色に色付き始めた芳ヶ平の湿原を眼下に国道 292 号線を下り、万
座・山田峠コースへ入る。遊歩道は木道が整備されていた。クマザサに覆われた低灌木の道は
火山岩の迫力ある山容・色づいた紅葉・ダケカンバの木肌と・針葉樹の緑が絶妙なバランスで
自然の美しさをかもし出していた。お参りコースの熊四郎山から約 80 度の万座温泉の源泉、
湯畑を見下ろし稲綱宮をお参りし薬師堂で健康を祈り下山。万座プリンスホテル横のゲレンデ
で昼食後散策したかたらいの森コース（牛池周辺）は葦（ヨシともアシとも読む）が茂り自然
の香りに浸ることが出来た。

自然観察：万座・山田峠の遊歩道脇に、シラタマノキが真っ白な実をつけて群生していた。こ
の実を食べられるので、摘んで食べてみた。薄い甘みの薬くさい味がした。クロマメノキも
有ったが実が付いていなかった。その他アザミ、タムラソウ（とげの無いアザミ）、吾亦紅、ツ
ルリンドウ等。

特記事項：渋峠からリフトで横手山山頂へ標高 2307mからの眺望を楽しむ予定でしたがガス
が中々晴れず諦めて下山。当番幹事リーダーの肝いりでベストショットシーズン、10 月第 2 週
の計画でしたが、今年は台風と長雨で葉が早くに散ってしまい横手山山頂の秋錦に染まる美し
い紅葉を見ることが出来ませんでした。当番幹事の心残りとなりました。